



# 日高ロータリークラブ WEEKLY

2023-2024 R.1テーマ  
世界に希望を生み出そう

## THE ROTARY CLUB OF HIDAKA

例会日	毎週火曜日	時間	第1・3週 18:00~19:00 第2・4週 12:30~13:30
例会場	日高市商工会	住所	〒350-1206 日高市南平沢 1083 日高市商工会館内
事務所	同上	TEL. FAX	042 (985) 3355
会長	清水佳代子	幹事	和田貴弘 会報委員長 上野宗久

### 第1881回例会 2024年4月16日(火)

2024年4月23日発行 第1684号

#### 本日のお客様

岩崎弘祐様 (所沢中央 RC)  
岩崎紀子様 (同行者・奥様元青少年交換留学生体験者)

#### 会長の時間 清水佳代子会長

今週 19 日(金)に、毎年の恒例行事であります、飯能 RC 様との『飯能・日高合同ゴルフンペ』が開催予定です。小坂雅彦親睦副委員長には、ホストクラブとして大変なご苦勞を頂いております。ここに改めまして感謝申し上げます。賞品に關しましては、小坂雅彦さん、町田秀雄さん、私と協議させて頂き準備の方をさせて頂きました。参加される会員皆様、どうぞ楽しみにして下さい。当日は飯能 RC の会員皆様と多いに親睦を深め、そして何より一番大切な事、怪我の無いようプレーを楽しんで頂きたいと思っています。



本日は少しだけですが、21 日(日)に開催されます『地区研修協議会』についてお話させていただきます。ロータリーに於いての役員任期は、基本 1 年間の単年度制であります。この研修会の目的は、就任年度に備えて地区研修リーダーが中心となり、地区ガバナー、ガバナーエレクトと共に最新の情報を把握し、必要な知識を身につけられるようにする大変大切な研修会です。この地区研修協議会に於いてガバナーエレクトの方針を受け、それにより古本良子会長エレクトの方針に沿うよう各委員会委員長は年度計画を作成していきます。当クラブからは、古本良子会長エレクト、次年度幹事谷野秀之会員、次年度職業奉仕委員長李濬姫会員、次年度国際奉仕委員長和田貴弘会員、私は次年度青少年奉仕委員長として研修会に出席して参ります。白井威会員は、地区米山奨学委員として出席して頂きます。後ほどクラブ協議会に於いて『地区研修報告』もごさいますので、出席された会員皆様は、準備の方を宜しくお願いいたします。



#### 幹事報告 和田貴弘幹事

##### 地区事務所より

- ・第 55 期派遣生募集について「留学説明会」開催案内  
5 月 19 日 (日) 午後 2 時より 国立女性教育会館
- ・ロータリー希望の風ノスタルジックカーフェスタ開催案内  
5 月 19 日 (日) 午前 10 時~15 時 (小雨決行)  
本庄総合公園 「ロータリー希望の風奨学金」の募金活動

**卓話** 岩崎弘祐様（所沢中央 RC）岩崎紀子様（奥様・元青少年交換留学生体験者）

～青少年交換プログラムに息子が参加して～

第 52 期派遣学生 岩崎鷹一郎様 スポンサークラブ所沢中央 RC 派遣国：台湾～

本日は、自分の息子(長男)がロータリーの『青少年交換プログラム』に参加させて頂き、そしてその事が我々夫婦、家族にどのような良い影響を与えてくれたのか、また、このプログラムの素晴らしさを是非皆様にお伝えさせて頂ければと思っております。まず、息子自身がどうして交換プログラムに参加する気になったのか、きっかけからお話させて頂きます。当初本人は、留学というか海外に行くことに対してとても否定的でした。性格的に合わないのか？少し内向的であったからかもしれません…。実は我々夫婦の過去の経験(留学、旅行)から、感性豊かな 10 代のうちに外国に行って生活して欲しい！後の財産になる！と、二人共に考えておりました。なので説得をしたというか(笑)最終的な決定は「自分で決めなさい」とし、本人には我々の過去の経験も踏まえ、本当にいろいろな話をさせて頂きました。



～岩崎紀子様の体験談（元青少年交換留学生体験者）～

実は、私自身がロータリー2570 地区の青少年交換プログラムの体験者であります。祖父、父が共にロータリアンであったという経緯もございまして、ロータリークラブというものが非常に身近な存在でありました。何となくではありますが、団体の趣旨や活動意義も理解しておりました。そんな或る日、父から「青少年交換プログラム制度というものがあるけど、興味はある？」と聞かれました。今から約 30 年前ですが、当時学生であった私はすぐに「行きた

い！」と手を挙げました。その後話はトントンと進み、アメリカ合衆国に 1 年間行かせていただく事になりました。当時の写真を数枚お持ち致しましたが、現地でお世話になったホストファミリーの皆様、ロータリアンの皆様、同期の仲間たち、30 年以上経った今でもお付き合いが続いております。また、同時期に旅立った仲間たちだけではなく、入れ替わりで留学に旅立つ先輩、後輩といったメンバーも広く顔見知りとなりました。ロータリークラブという合言葉だけで繋がる安心感もございました。これだけでも大変素晴らしい経験をさせて頂いたのですが、何が一番良かったかと言いますと…「国際交流をするんだ！」という強い気持ちを持ち、若干高校生でしたが、背中に日の丸を背負う気持ちになれたということです。大袈裟かもしれませんが、日本代表でアメリカへ行く心つもりでした。現地の方々、「日本人ってどんな人たちだろう？日本ってどんな国だろう？」と思う気持ちを、実際の目の前にいる我々を見て判断すると思っただけです。だからという訳ではございませんが、どんなことを聞かれても元気に対応して、様々な場面で積極的に人々と交流しよう！と考えておりました。なので、毎週お世話になる現地のロータリークラブの例会には顔を出させて頂きました。ロータリアンの皆様はとても優しく、「学校はどうなの？」「勉強は大丈夫？」などと、常に私の心配をして下さいました。心地よく見守られ、何かあればすぐに力になって下さるという安心感が、ロータリークラブにはありました。こういった私自身の経験を通して、留学と一言でいっても、「ロータリークラブを通じての留学は、世界の広がり方が違うんだよ」という事を、私は息子に伝えました。

～岩崎弘祐様の体験を通して～

高校生になった辺りから「世界はどのようになっているのだろう」と考えるようになりました。大学生になるとその興味が抑えられなくなり…22 歳の時に、オートバイで各地を旅するようになりました。そしてついに海外へ飛び出しました。最初にオーストラリアの広大な地を回りました。そこからインドのカルカッタというところに入り、お釈迦様の生誕地などにも行って、ネパールに入りました。そこからパキスタンに入り、今の時代ではもう無理ですがイランへ行きました。そしてギリシャの各所を走り切りました。約 10 カ月でしたが、トータル 21000 キロくらいでしょうか…。自身の価値観のようなものがひっくり返りました。日本では当たり前と言われることが一步海外へ出れば通じない、価値観なんてあって無い様な物…それを思い知りました。ただそういった経験を通して、日本という国の素晴らしさも痛感しましたし、外国の文化に触れて、自身のアイデンティティーを深く考える机上では学べない勉強も致しました。あの素晴らしい体験を、自身が若い頃に出来た！感じる事が出来た！それは今更になって、どんなにしたくても簡単に出来る事ではありません。それが分かっているので、自分の息子にも同じでないまでも、一度海外という場に出て感じて欲しかったのです。

息子の台湾留学を通して感じた事は、やはりロータリークラブのネットワーク、パイプの太さでした。世界各国の子ども達がロータリークラブを通して台湾へやってきて、ただ学校へ通って勉強するだけではなく、そこには独自の様々な楽しいプログラムが用意されているのです。文化交流だったり、旅行だったり、各地区のロータリー行事にも参加させて頂けます。そこでは留学生も壇上に立ち、それぞれが自分の国旗を持ってアピールしたり、自国を紹介したりするのです。勝手にですが…「日本代表みたいな感じで、なんだかすごく嬉しかった！」などと息子も話しておりました(笑)。このように、各国の留学生同士で集まり各々スピーチを披露するという経験もたくさんさせて頂き、『自分の言葉で感じた事を纏めて話す』という事が身についたと言っておりました。これは後々非常に大切なことで、本人の人生に於いてもかなりの収穫となったのではないのでしょうか。沢山の素晴らしい仲間と出会い、素晴らしいホストファミリーに見守られ、息子は逞しくなって帰って参りました。



出席報告	4月16日	会員数	出席数	出席免除	欠席数	出席率	4/2 修正率
	夜間	20	9	2	11	44.4%	100%

**ニコニコボックス報告** 会員 9 名 合計金額 10,000 円 累計金額 377,500 円